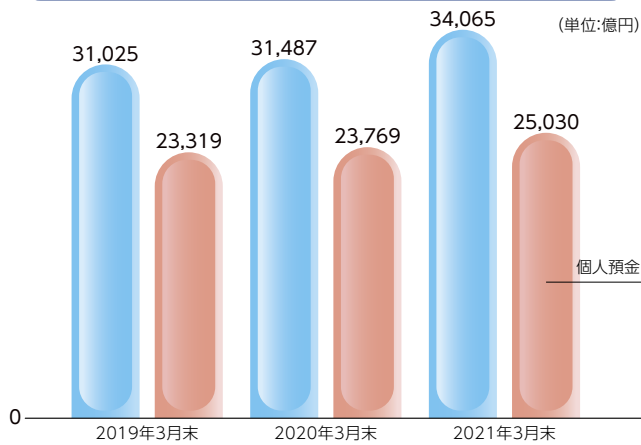


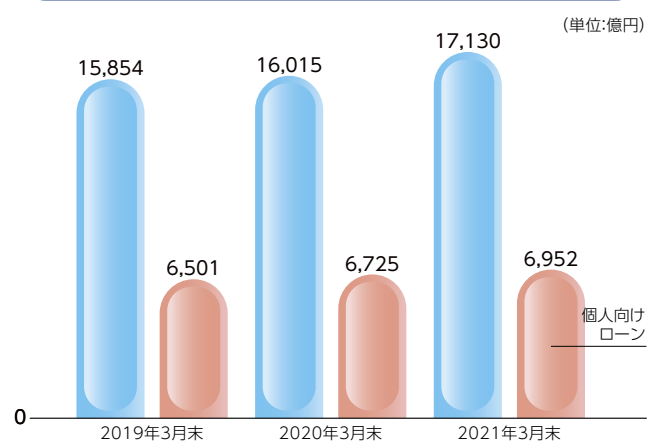
2020年度 業績ハイライト

預金積金



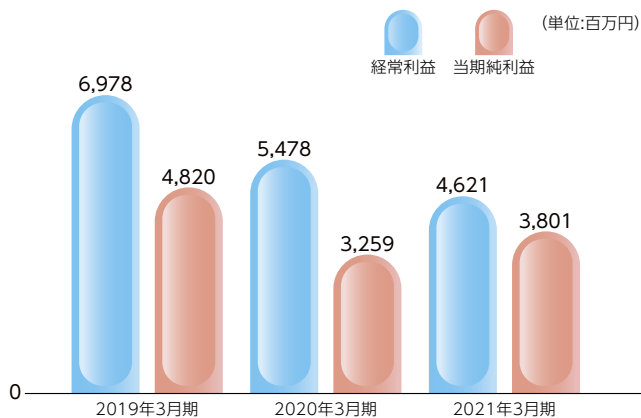
預金積金は、前期末比2,578億円増加し、期末残高が3兆4,065億円となりました。

貸出金



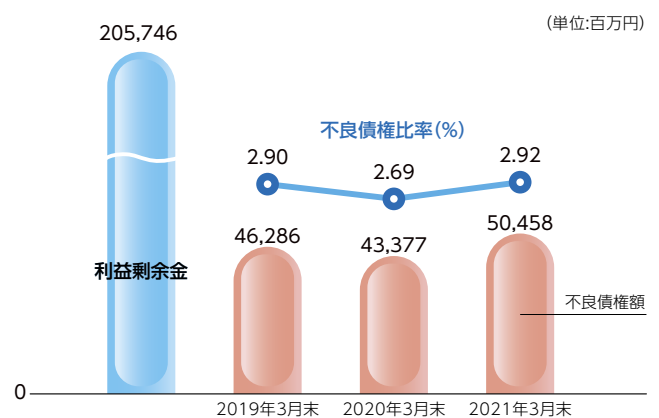
貸出金は、前期末比1,115億円増加し、期末残高が1兆7,130億円となりました。

損益状況



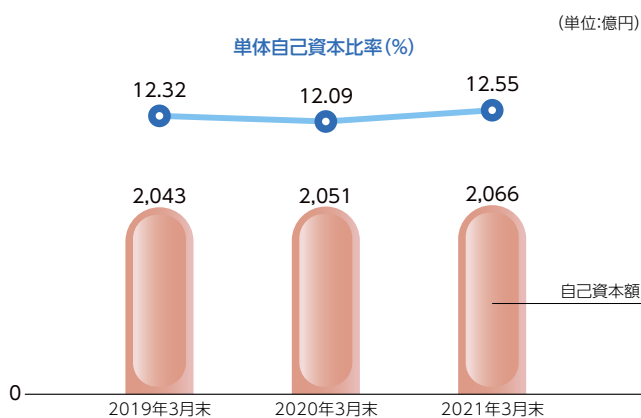
経常利益は46億21百万円、当期純利益は38億1百万円となりました。

不良債権の状況



金融再生法ベースの不良債権額は504億58百万円となりました。

自己資本比率



単体自己資本比率は、12.55%で、国内基準4%の3倍を超えており、当金庫の経営が健全かつ安全であることを示しています。またリスクへの備えとしての自己資本額は15億円増加して2,066億円となり、当金庫は全国レベルから見てトップクラスの体力を備えています。

